

兵庫県立農業高等学校（全日制・農業科）

◇スクール・ミッション

「ゆたかな情操 たゆまぬ研鑽」の理念のもと、21世紀の日本の担い手としての自覚と豊かな創造性及び人間愛を備え、自らが主体的に判断し、行動できる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① お互いを思いやり、尊重し、命や人権を大切にする豊かな情操や徳性を持つ人を育成する。
- ② 社会情勢の変化に対応できる基礎・基本を有し、自主・自立の精神と積極的な実践力を持ち、その努力を続けられる人を育成する。
- ③ 広い知識・技術と科学的な経営能力を持ち、人と自然の調和した環境づくりに貢献できる、農業のスペシャリストを育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 安全・安心で規律ある学校環境を作り、生徒会活動、部活動を活性化させる。計画的な人権学習を行うとともに、生徒一人一人の教育的ニーズの把握に努め、支援体制を充実させる。
- ② 個に応じた学びと協働的な学びを組織的・計画的に推進するとともに、評価方法を研究し、教育課程を充実させる。役割や責任ある体験的な学びや人間的なふれあいに基づいた教育活動を推進し、実習・実験の充実と強化を図る。
- ③ 7学科の特徴を活かし、最新の施設・設備の整備や活用を図るとともに、専門教育の効率化・高度化を推進する。地域の農業環境を教材とし、人と自然の調和した持続可能な農業実践から学ぶ。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 学校生活のなかで、他者と協力しながら、学習活動や部活動、生徒会活動、学校農業クラブ活動に積極的に取り組みたい人を募集する。
- ② 進路実現へ向けて、「県農」で確かな学力や高度な技術を身につけたい人を募集する。
- ③ 将来、農業分野や、人と自然の調和した環境づくりの分野で活躍したい人を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。